

2022年(令和4年)8月12日(金曜日)



開発の

下

電波新聞

「NX1」開発のために再結集した3人

川崎市川崎区)に再結合したことで生まれた製品だ。商品開発1部新規事業開発室長の室村篤人さん、商品開発1部1課統括課長の石井幸央さん、商品開発1部2課メカニカルエンジニアの石川弘隆さんに、製品化に込められた思いなどを語つてもうつた。

寝室専用の小型プロジェクター「NX1」は、ソニーでモバイルプロジェクターの開発に携わってきた3人が、Nextorag e（ネクストレージ、

開発は大変だった。曲げ試験で折れたこともあり、素材から見直すことで何とかクリアできた。

ツドに取り付けても邪魔に感じないデザインにするにはどうしたらいいか頭を悩ませた。寝ながら天井で映像を見るとなると頭の上に置くことが多いはずで、細長かったりするとかそつて邪魔に感じることもある。正方形ボタンのクリック感もズとデザインに落とし込む、そのためにはどうした部品を使うべきか。ねじ一つにもこだわって開発した。細かい部分ではあるが、（投影画像の焦点を合わせる）スライドキーのヌルツとした感触やボタンのクリック感も

再結集したソニー出身の3人
「NX1」開発秘話を語る

ない静かさをほかの製品と比べてほしい。心地よく感じるはずだ。心家村さん 製品どしてとても良いものに仕上がっていると自信を持つている。ただ、当社ブランドはまだ認知度が低い。多くの人に知つてもらひ、良さを実感してもらえれば、(おわり)

れしい。
今後はNX-1を事業の柱の一つに育てたいと思つてゐる。これはまだ1号機に過ぎない。詰め込み切れなかつた思いは、実は山ほどあるため、目指すゴールはまだまだ遠いと思つてゐる。



左から家村さん、石井さん、石川さん。それぞれの強みを持ち寄り「NX1」を製品化した